

退会届

令和5年3月31日

〇〇小学校 PTA 会長 様

保護者氏名 〇〇 〇〇

一身上の都合により、〇〇小学校 PTA を退会いたします。
なお、退会にあたり下記事項について適正なご対応をお願いいたします。

記

<退会事項>

- ・保護者氏名 〇〇 〇〇
- ・児童氏名 〇〇 〇〇
- ・退会日 令和5年3月31日

<対応事項>

- ・PTA非会員の児童が不利益を被る等の差別的な取扱いをすることがないこと
- ・退会日までに取得したすべての個人情報を削除すること

<その他>

- ・電話に出ることが難しいため、必要がありましたら書面にてご連絡くださいますようお願いいたします。
- ・ご承知のとおり、PTA活動は任意であり、その入退会が保護者の自由であることは、参議院予算委員会における岸田総理大臣の答弁のとおりです。加入が任意であることの保護者へ周知や、加入に際し入会届の提出を求めることなど、貴会における適正な対応を要望いたします。

以上

岸田首相「PTA入退会は保護者の自由」 記念品にも言及

岸田文雄（政治家）

小学校

中学校

卒業式

子育て

政治・行政 | 神奈川新聞 | 2023年3月3日(金) 20:08



全国で見直し論議が広がる学校のPTAを巡り、岸田文雄首相は3日の参院予算委員会で「任意団体であり入退会は保護者の自由」と答弁した。卒業記念品の配布などを巡り、未加入保護者の児童・生徒が「嫌な思いをしないように対応してほしい」などとも付言した。永岡桂子文部科学相も同様の見解を示した。



岸田文雄首相（資料写真）

NHK党の浜田聡氏が「親が未加入の子どもが卒業式でコサージュや賞状を受け取れないなどの苦情の訴えが党に対してある」などと指摘し、永岡文科相は「報道などで入退会を巡るトラブルがあることは承知している。学校や保護者による任意団体であり、それぞれの判断で解決してほしい」と答弁。PTAの存在意義については「児童・生徒の健やかな育成のために構成され学校、家庭、地域の連携を強化する重要な役割を担う」と付言した。

岸田首相は文科相の見解を踏まえ、「PTAの運営について国が一定の判断を示すのではなく、それぞれの団体において、子どもが嫌な思いをしないように関係者で話し合ってもらいたい」と説明した。（有吉 敏）